

留萌
観光・感動
物語

おいしい留萌、大集合！

留萌人の心意気

留萌市は留萌港を中心に発展し、先人達が海の利を活かしたマチをつくりあげてきました。その恩恵を今に受け継いだ市民には、港は切っても切れない存在です。この港を舞台に、上川圏、道央圏の人々も楽しみにしているのが、『うまいよ！るもい市』。

留萌港南岸、留萌市地方卸売市場会場に行われる『うまいよ！るもい市』が誕生したのは平成17年のこと。前身は、新星マリン漁協青年部が留萌の水産物をPRするため行ってきた『留萌産直市』でした。『うまいよ！るもい市』の実行委員会は漁業者、屋台などを出店する地元の飲食店や商店などで構成され、後援の市役所や諸団体との協体制制のもとで開催しています。

毎回、来場者に楽しんでもらうと新鮮な企画を打ち出し、官民が協力し合い手作りでもてなしています。留萌の旬の食材を味わいながら、潮風が心地良い港で過ごす。海のマチならではのコンセプトが人気です。

海のマチの魅力あふれて

今年は6月、7月、10月に開催され、12月、今年最後の開催が迫っています。夏の目玉はウニの袋詰め放題。バスツアーが組まれる程、知名度も上がっています。新鮮な魚介類をその場で買い、港に設置された炭焼きコーナーで味わう『るもい浜焼き』も人気です。10月は秋の大収穫祭。留萌の美味しいお米を使った料理コンテストも開かれました。

そして、最後に飾るのが12月の大水産まつりです。遠方に住む家族や親戚、知人などへお歳暮を贈るために、多くの人が会場へやってきました。新企画『アワビ・ルーレット』も登場し、さらに盛り上がりを見せそうです。

会場内で肩と肩を寄せ合いながら、温かい汁物や冬の旬の味覚を味わい、威勢のいい売り声と掛け合いを耳で楽しむ。

どんなに吹雪いていても、中に入ればあったかい。留萌の粋に触れる、『うまいよ！るもい市』は間もなくです。



12月の「うまいよ！るもい市」は毎年大盛況



1,000円でビニール袋いっぱいのできるアトラクション性が人気のウニの袋詰め放題



スタッフの心づくしのもてなし、アットホームな心地よさ、炭焼きコーナーで海の幸を味わう

うまいよ！るもい市^{いち}

日程：12月16日(日)
10:00~14:00
場所：留萌市地方卸売市場
明元町5丁目

[問い合わせ]
「うまいよ！るもい市」実行委員会
(市・農林水産課内)
☎ 42-1837